

地元活性化探究プロジェクト

～Explore our local community and ourselves～

今回は、1年生が行った探究×英語のプロジェクトをご紹介します！

1年生全員で行なった「ピクトグラムプロジェクト」

1年生がコミュニケーション英語の授業で学習した”ピクトグラム”という道路標識や非常口の絵に用いられているマーク。多くの人が毎日のように目にしているものだと思います。一目見ただけで理解でき、また人に良い効果をもたらすこのピクトグラムを、教科(英語)の枠を超え、自分たちの身の回りにも応用できないかと考えたのがこのプロジェクトです。普段はなかなかじっくり考えることのない、身の回りに潜む課題について考え、生徒たちは各々のオリジナルピクトグラムを作成しました。またピクトグラムの特徴である、シンプルなデザインと明るい色合いを意識して作成し、色鮮やかに出来上がった作品は、6月末に行なわれた旭陵祭にて掲示し、2、3年生にも見てもらうことができました。



玄関前での掲示(左)と

各教室前での掲示(上2枚)

そして7月7日(水)～7月13日(火)の間の英語表現Iの授業で、作成したピクトグラムのプレゼンテーションテスト(パフォーマンステスト)を行いました。ALTの先生や日本人教員に向けて、生徒たちは考案したピクトグラムに込めた思いを英語で語ることができました。



教科横断型学習が推奨されている中、今回は英語科との共同プロジェクトになりましたが、生徒たちは普段何気なく生活している環境に目を向け、課題点やその解決方法などを真剣に考えて取り組んでいました。自分たちの暮らす地域は、自分たちの働きかけでよりよくしていくものです。これからも積極的に身のまわりについて考える機会を持って行って欲しいです。